

会議名 第45回ニセコ町観光戦略会議

開催日	平成26年9月26日	会議時間	開会 PM 6:30 閉会 PM 8:00
会議場所	ニセコ町役場 第二会議室	記録者	商工観光課観光戦略推進係 係長 齊藤 徹
出席者	委員：渡辺委員、松岡委員、吉村委員、服部委員、櫻井委員、今野委員 事務局：齊藤観光戦略推進係長、淵野観光圏推進係長、		
欠席者	委員：片岡委員、チャーチル委員、大久保委員、小関委員、宮崎委員、木下委員		

【主な内容】**◇委員からの意見****《「ニセコ駅」について》**

※前回の話題より

- ・ニセコ駅のおもてなし放送については、自然消滅しただけの状態。
→観光協会には、復活するというところで了承済み。
- ・ニセコ駅は車椅子の人には歩道橋や駅前の階段が大変である。せめて歩道橋に簡易型のリフトのような物があれば、高齢者や障害者にも優しい駅になる。
→段差解消の工事などJRで実施する可能性は低い。
- ・ニセコ駅では、電車待ちしている人などが結構多い。待合室も暗い雰囲気なので、モニターを設置して、ニセコのイメージDVDや施設の紹介DVDなどを流してはどうか。
- ・駅前の鳥瞰図なども、施設データの更新など非効率であり、情報が古くなるおそれがある。デジタルデータなら旬の情報を提供しやすい。
→駅の改修や機能強化は、新幹線やSLの終焉などのタイミングも見極めつつ、町で対応できるかどうかは、駅の全体的な課題を整理していく必要がある。
- ・駅前エリアは、綺羅乃湯をはじめ駅の建物の雰囲気や植栽、カボチャなどお客様が集まるところになってきている。中央倉庫群の活用なども連動して集中して投資していく価値がある。ライオンアドベンチャーもあり、スポーツの拠点としてもいい。

《二次交通について》

- ※（別紙資料「ニセコ観光圏 冬期運行バス統合・拡充のイメージ」による説明）今年度の冬から、NUSと湯めぐりバス、ナイト号が統合して運行する。
- ・市街地への飲食店にどう人を呼び込むか。
 - ・飲食店のMAPは必要（商工会で作成中）。
→駅からの距離感がわかると良い。歩いていける距離かタクシーを使うべきかの判断がしやすい。
→飲食店にも、バスのことを詳しく情報提供すべき。
→タクシーにも情報提供。いつもタクシーが足りない。こういうバスが走ることでお客さんが来るが、帰りの足はタクシーになるということ。
→タクシーの外のエリアからの参入も検討されて入るようだが、積極的ではない。そ

れほどのお客はいない。

- ・ホットペッパーのアプリのように、そのエリアにきたらそのエリアの飲食店が自動的に出るようなアプリがあればいい。
 - ・外国人はほとんどがWEBで路線をチェックするので、WEBにも掲載が必要。しかし、(日本の)時刻表の見方がわからない人が多いので、わかりやすい時刻表と路線図の形態を検討する必要がある。また、バス停での表示もわかりやすく工夫すべき。
 - ・店のホームページがなければ店の検索はできない。
 - ・バスを降りて入る店がないと悲惨なことになる。事前に要予約のアナウンスをしたり、定休日や営業時間をMAPに載せることも必要。また、定休日をずらす等ができないか。
- 予約しても来ないパターンが多く、予約制にするリスクはあるし、キャンセル料をとるのも難しい。

◇次回日程(予定)

10月29日(水) 18:30~